

23年9月理事会 議事録 23.9.28開催

組織部

1. 会員拡大のためのアンケート報告（ニュース 10月号 p 20-21）2023年のアンケートのまとめ（その1）、各年度（2009年～5回）の比較（その2）

2. 大阪労山組織担当者会議 報告（ニュース 10月号 p 18-19）

日程：2023年9月7日（木） 午後7時～9時 連盟事務所で実施 参加者：19名
（兵庫労山から理事長など3名、手話通訳2名含む）

①はじめに 大阪労山の組織の現状 ②大阪労山 2022年11月末会員増の会（大阪たつのこ労山、高槻労山）

③兵庫労山組織委員会 兵庫労山及び会員増の会の会員拡大について ④会員拡大のためのアンケートの結果のまとめ

⑤各会から報告 ※終了後に事務所で懇親会開催（約1時間） 11名参加

バスハイク実施したいが旅行業違反にならないかと質問あり

（大見事務局長調べ）結論的には 違反では無い。大阪労山の企画で一番気をつけないと行けないのが 冒険学校です。

以下の3つに全て当てはまると違反です

（1）反復継続性； 定期的に開催している

（2）募集の不特定多数性； 会員以外に呼びかけている

（3）営利性 ；対象となるのが、宿泊 または 運輸機関(バス、鉄道)利用 を手配するのが旅行会社の仕事で有り、その行為で利益を得ると違反になります。

宿泊 または 運輸機関の費用を参加者に払ってもらうようにする場合は、この要件に当てはまりません。冒険学校では、一律参加費とするのでは無く、費用を明確に分類提示して、対策としています

3. 第12回大阪労山クラブ交流会 会場：滝畑ふるさと文化財の森センター

11月18日（土）15時集合野外炊事場で夕食作り、研修会会場で交流会、部屋で宿泊（寝具あり）、駐車場無料

11月19日（日） 朝食作り、交流山行（滝畑ダム周遊コース、岩湧山登山往復・紀見峠コース）

予約：30名 現在の申し込み：組織部6名 締め切り：9月28日

4. 全国ハイキングリーダー学校 9月30日（土）～10月1日（日）開催場
所：奈良ユースホステル

参加費：8,000円（1泊2食）・日帰り参加者は2,000円 組織部から2名派遣：9月

30日浜田（日帰り）、10月1日若草山ハイキング下窪（日帰り）

自然保護委員会

委員会の報告

★ と き：2023年 9月14日（木） 午後7時～9時 Zoom

★ 議 題 1. 憲章の実践 9月8日現在 沢村：
sawadesu@ares.eonet.ne.jp までお願いします。

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート 目撃日時、場所、天候と動物の様子を

メール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。（ ）：前期 らいちょう

8件（7件） 鳥獣 4件（7件） 昆虫 0件（0件）

6/18、泉州労山の栃尾さんが行者環岳登山でカモシカ親子の激写に成功。

7/16、つりばしの下窪さんが蓮華岳でライチョウのツガイを目撃、激写の成功。

7/17、同じく下窪さんが鳴沢岳でライチョウを目撃、激写に成功。

7/16、たつこの労山の山下さんが上河内岳でライチョウ親子を目撃、激写に成功。

8/5、吹田労山の泉田さんが白馬岳でライチョウ親子を目撃、激写に成功。

8/21、吹田労山の中田さんが千丈ヶ岳でオコジョを目撃、激写に成功。

8/23、きたろう山の会の黄さんが北岳でライチョウ親子を目撃、激写に成功。

中央アルプスのライチョウ激増 20⇒40⇒80羽 腸内細菌の効果てきめん

環境省・いきものログ投稿：今年・5件 累計・53件 全投稿数・152件

+ 倒木対策 8件(5件) 登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、
また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡してくだ
さい。

4/4、泉州労山の澤村が雲山峰ハイクで頭突きした倒木、1本をノコギリ処理。頭
突きしそうな枝に赤布取り付け(2箇所)。

6/4、泉州労山がクリーンハイク・飯盛山で頭突きしそうな倒木5本をノコギリ処理。

+ 下山時にクリーンハイクを 1件(2件) 4/4、泉州労山の澤村が雲山峰ハ
イクで空き缶、ペットボトルなど4個回収。

+ 定点写真観察活動(山岳自然の異常現象とかゴミ問題など) 3件

明星が岳山頂のトウヒ、シラビソの写真をお願いします。すごい勢いで復活中。

明星が岳山頂と弥山周辺の写真が送られてきた 復活を確認

3. 総会議案: 11月に交流を兼ね自然保護観察会などを開催

友が島ペットボトル調査 岩湧山自然観察会 和泉葛城山ブナ観察会の3案を
提案し11月19日に和泉葛城山ブナ観察会を開催に決定 ブナ愛樹クラブに

要請中

4. その他 近畿ブロック自然保護委員会 友が島ペットボトル調査

日程：10月22日あるいは29日で今週中に決定の予定 フェリー往復1

980円 朝10時の臨時便が便利 15人以上、60人まで

教育遭難対策部

1. 報告事項

(1) 活動状況・今後の予定

1) 山の教室 ・9/10 制動確保 入門編 (ニュース10月号 p10-12) 2) 中級登山学校；今年度は終了

3) 救助隊

・10月1日 岩搬出訓練 @百丈 <http://owafnews.aikotoba.jp/rescue202309.pdf>

・11月11日ドローンを使った捜索など大岩岳周辺 (ニュース10月号 p9)

ココヘリの方と岡山県連柳沢さんがデモをしてくれる。

<http://owaf.aikotoba.jp/rescue2023nov.pdf>

・1/29 雪搬出訓練

・救助隊予算 装備費と活動費の区別をせず運用することになった。

4) 初級冬山登山学校 (ニュース10月号 p7)

・9月より募集開始。 <http://owaf.aikotoba.jp/2023WinterRev3.pdf>

5) 初級登山学校 9/2-3 修了山行@氷ノ山 9/15-18 で鳳凰三山 Op 山行

6) 兵庫との共催の筋トレ 兵庫 43 人大阪 20 人の申込み。9/7 と 10 に体力測定を実施。

7) 技術委員会

8) 転倒滑落停止研究会

9) 岩登り体験教室 10月18日開校 10月6日から受け付け

(ニュース10月号 p6)

(2) 近畿 B 行事 ・雪崩講習会 10月10日から募集開始 (ニュース10月号 13-14)

<http://owaf.aikotoba.jp/kblknadare.htm>

2. 討議事項

(1) 前鬼川ボルト設置 ・10月28日(土)に実施。前夜金曜夜 道の駅集合
・支点プレートボルト購入(由良)(OCSでも購入できる)・KI ネット西村さんからボルトうち講習会の情報を展開してもらおう・右岸の岩のネジなどは撤去必要

(2) 11月11日 ドローンを使った搜索デモ・ココヘリの方がわざわざ来てくれてしてくれるので、50人は動員したい

・大阪労山の各会に呼び掛ける。クライマーではなく、人数が多いハイキング層に呼び掛け、ココヘリの重要性を知ってもらうのが重要。・今月の理事会の前にその旨案内を出し、理事会の時に何人参加できるか回答をいただく。その結果を基に外部の人にも呼び掛けるか検討する。・外部とは、労山以外。・近畿Bの各県連にも呼び掛けたい。近畿Bメールで呼びかけたい

(3) 雪崩講習会 スタッフ不足。どの様に育成していくか？

(4) 事故一覧などの活用について

・事故事例集の様に10年ごとにまとめるのはその年の負荷が大きいので、事故事例集の集計フォーマットに従い毎年まとめていく。・その年の集計が出来たら、事故対策会議を開き、今後の課題と対策・研修内容について議論する。

・まずは事故事例集の集計フォーマットを確認する

3. その他 年間スケジュール ・部会； 2023年度 4/11, 5/(16),6/(6),7/(18),8/8,9/12,10/10,11/(21), 12/(5),1/9,2/13,3/12

長距離縦走委員会

今年も現状で175名と参加者は伸びていません。(労山会員33名)

何度も案内してしておりますが、今年から当日参加は値上げをしています。是非、事前申し込みをお願いいたします。<http://diamond-trail.info/>

WEB申し込みができない方は団体申し込みが可能ですのでご利用ください。

要員はゴールである紀見峠駅の要員が大幅に不足。もう歩けないという方は是非スタッフとしてご参加いただきたいと思います。

(以上。文責：高橋明代)